

日本の力を、世界のために。

Supporting Your Global Challenges



# 2024年3月期決算概要

株式会社国際協力銀行



2024年6月4日

- 資産・負債の太宗は外貨建であるため、円安の進行に伴い円換算額が膨らみ、2024年3月末時点の**資産規模は21兆円超**まで増加した（前期比+1兆4,996億円）。**貸出金は16兆3,999億円**（前期比+8,433億円）。
- 財政融資資金の借入及び政府保証外債の継続発行を中心に、**安定した資金調達・運営**を実施。
- 資金運用利益の拡大等により、**業務純益は1,698億円**を計上（前期比+225億円）。円安により、外貨建利ざやが拡大したことも影響。
- 与信先の債務者区分引き下げやロシア・ウクライナをめぐる国際情勢をふまえた信用リスクが増大し、貸倒引当金繰入損を1,259億円計上（前期は戻入益を191億円計上）。結果、**当期純利益は、前期から961億円減益の627億円**となった。
- 自己資本比率（株主資本/総資産）は14.04%（前期比△0.65%）と**財務の健全性を維持**。

## 1 単体

### (1) 一般業務勘定

- ① 貸借対照表：前年度末との比較
- ② 損益計算書：前年度との比較

### (2) 特別業務勘定

- ① 貸借対照表：前年度末との比較
- ② 損益計算書：前年度との比較

### (3) 総括

- ① 貸借対照表：前年度末との比較
- ② 損益計算書：前年度との比較
- ③ 不良債権等の状況
- (参考) 外貨貸出金の状況推移

## 2 連結

- ① 連結貸借対照表：前年度末との比較
- ② 連結損益計算書：前年度との比較

## (1) 貸借対照表の概要

(単位：億円)

	2023.3末 (A)	2024.3末 (B)	(B)-(A)
① 資産の部合計	198,146	213,143	14,996
② 現金預け金	19,101	22,699	3,598
③ 有価証券	3,208	3,197	△10
④ 貸出金	155,566	163,999	8,433
⑤ その他資産等	9,031	13,383	4,352
⑥ 支払承諾見返	15,342	15,225	△117
⑦ 貸倒引当金	△4,103	△5,362	△1,259
⑧ 負債の部合計	172,023	186,648	14,625
⑨ 借入金	85,094	91,897	6,803
⑩ 社債	61,917	66,368	4,451
⑪ その他負債等	9,611	13,110	3,498
⑫ 退職給付引当金	56	45	△10
⑬ 支払承諾	15,342	15,225	△117
⑭ 純資産の部合計	26,123	26,495	371
⑮ 株主資本	29,113	29,926	812
⑯ 繰延ヘッジ損益	△3,237	△3,833	△595
⑰ その他有価証券評価差額金	247	402	155

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

自己資本比率(株主資本/総資産) 14.69% 14.04% △0.65%

## (2) 主要項目の増減要因 (2023.3末との比較)

(単位：億円)

	2023.3末 (A)	2024.3末 (B)	(B)-(A)	主な増減要因
② 現金預け金	19,101	22,699	3,598	
円貨	9,431	7,805	△1,626	・円安により円換算額が上振れ。
外貨	9,670	14,894	5,224	
うち米ドル建て預け金 (億米ドル)	60	89	28	
④ 貸出金	155,566	163,999	8,433	・円安が進行し、貸出金全体で増加。
円貨	9,696	9,514	△181	・米ドル建て貸出金は、米ドルベースで減少。
外貨	145,869	154,484	8,615	
うち米ドル建て貸付金 (億米ドル)	998	930	△67	
⑨ 借入金	85,094	91,897	6,803	・財政融資資金借入の実施により増加。
円貨	24,707	29,483	4,776	・円安により円換算額増加。
外貨	60,387	62,414	2,027	
うち米ドル建て借入金 (億米ドル)	450	411	△39	
⑩ 社債	61,917	66,368	4,451	・新規発行を上回る既発債償還により米ドル建て残高は減少。
円貨	200	200	-	
外貨	61,717	66,168	4,451	
うち米ドル建て社債(億米ドル)	437	412	△24	
うちユーロ建て社債(億ユーロ)	19	19	0	
期末為替レート(円/米ドル)	133.53	151.41	17.88	

⑮株主資本：前年度利益処分に係る国庫納付(△794億円)及び当期純利益(627億円)を含む。

⑯繰延ヘッジ損益：デリバティブ取引の時価変動による評価損を反映。

## (1) 損益計算書の概要

(単位：億円)

	2022年度 (A)	2023年度 (B)	(B)-(A)
① 業務粗利益	1,709	1,950	240
② 資金運用利益	1,086	1,177	91
③ 役務取引等利益	195	257	61
④ その他の業務利益	427	515	88
⑤ 営業経費 (△)	△236	△252	△15
⑥ 業務純益	1,472	1,698	225
⑦ 貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	191	△1,259	△1,451
⑧ その他損益	△75	196	272
⑨ 償却債権取立益	-	115	115
⑩ 株式等売却損益	0	31	30
⑪ 組合出資に係る持分損益	△45	46	91
⑫ その他の損益	△31	2	33
⑬ 経常利益	1,589	636	△953
⑭ 特別損益	0	△8	△8
⑮ 当期純利益	1,589	627	△961

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

## (2) 主要項目の増減要因 (2022年度との比較)

(単位：億円)

	2022年度 (A)	2023年度 (B)	(B)-(A)	主な増減要因
② 資金運用利益	1,086	1,177	91	・円安影響等で、資金運用利益は円建てベースで増加。 ・金利上昇により資金運用収益・資金調達費用いずれも増加。
資金運用収益	5,679	10,196	4,516	
資金調達費用	△4,592	△9,018	△4,425	
③ 役務取引等利益	195	257	61	
役務取引等収益	226	293	67	
役務取引等費用 (△)	△30	△36	△6	
④ その他の業務利益	427	515	88	・米ドル建て預け金に係る外国為替売買益。
うち外国為替売買益	381	533	152	
⑦ 貸倒引当金繰入損				・与信先の債務者区分変更等に伴う損益を計上。
⑨ 償却債権取立益				・償却済債権の回収により計上。
⑪ 組合出資に係る持分損益				・出資先ファンドに係る持分損益を計上。

## ①貸借対照表の概要：前年度末との比較

(単位：百万円)

	2023.3末 (A)	2024.3末 (B)	(B)-(A)
① 資産の部合計	331,398	337,035	5,636
② 現金預け金	282,827	294,685	11,857
③ 有価証券	16,138	16,549	411
④ 貸出金	31,137	23,492	△7,645
⑤ その他資産等	1,478	2,446	967
⑥ 支払承諾見返	-	-	-
⑦ 貸倒引当金	△183	△138	45
⑧ 負債の部合計	5,917	6,611	693
⑨ 借入金	4,200	4,200	-
⑩ 社債	-	-	-
⑪ その他負債等	1,678	2,371	692
⑫ 退職給付引当金	39	39	0
⑬ 支払承諾	-	-	-
⑭ 純資産の部合計	325,481	330,424	4,942
⑮ 株主資本	324,278	329,000	4,721
⑯ 繰延ヘッジ損益	610	420	△189
⑰ その他有価証券評価差額金	592	1,003	411

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

## ②損益計算書の概要：前年度との比較

(単位：百万円)

	2022年度 (A)	2023年度 (B)	(B)-(A)
① 業務粗利益	1,253	574	△679
② 資金運用利益	1,340	753	△586
③ 役務取引等利益	△56	△278	△222
④ その他の業務利益	△30	99	129
⑤ 営業経費 (△)	△452	△419	33
⑥ 業務純益	801	155	△645
⑦ 貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	158	45	△113
⑧ その他損益	4	2	△1
⑨ 償却債権取立益	-	-	-
⑩ 株式等売却損益	-	-	-
⑪ 組合出資に係る持分損益	-	-	-
⑫ その他の損益	4	2	△1
⑬ 経常利益	964	203	△760
⑭ 特別損益	-	-	-
⑮ 当期純利益	964	203	△760

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

## ①貸借対照表の概要：前年度末との比較

(単位：億円)

	2023.3末 (A)	2024.3末 (B)	(B)-(A)
① 資産の部合計	201,460	216,513	15,053
② 現金預け金	21,929	25,646	3,716
③ 有価証券	3,369	3,363	△6
④ 貸出金	155,877	164,234	8,356
⑤ その他資産等	9,045	13,407	4,361
⑥ 支払承諾見返	15,342	15,225	△117
⑦ 貸倒引当金	△4,105	△5,364	△1,258
⑧ 負債の部合計	172,082	186,714	14,632
⑨ 借入金	85,136	91,939	6,803
⑩ 社債	61,917	66,368	4,451
⑪ その他負債等	9,628	13,134	3,505
⑫ 退職給付引当金	56	46	△10
⑬ 支払承諾	15,342	15,225	△117
⑭ 純資産の部合計	29,377	29,799	421
⑮ 株主資本	32,356	33,216	859
⑯ 繰延ヘッジ損益	△3,231	△3,829	△597
⑰ その他有価証券評価差額金	253	412	159

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

## ②損益計算書の概要：前年度との比較

(単位：億円)

	2022年度 (A)	2023年度 (B)	(B)-(A)
① 業務粗利益	1,722	1,956	234
② 資金運用利益	1,099	1,185	85
③ 役員取引等利益	195	254	59
④ その他の業務利益	426	516	89
⑤ 営業経費 (△)	△240	△255	△14
⑥ 業務純益	1,481	1,700	219
⑦ 貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	193	△1,258	△1,452
⑧ その他損益	△76	196	272
⑨ 償却債権取立益	-	115	115
⑩ 株式等売却損益	0	31	30
⑪ 組合出資に係る持分損益	△45	46	91
⑫ その他の損益	△31	2	33
⑬ 経常利益	1,598	638	△960
⑭ 特別損益	0	△8	△8
⑮ 当期純利益	1,598	629	△969

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

## 銀行法及び金融再生法基準

(単位：億円)

	2023.3末(A)	2024.3末(B)	(B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-
危険債権	2,910	3,424	514
3月以上延滞債権	0	1,238	1,237
貸出条件緩和債権	1,969	1,779	△ 189
<b>小計①</b>	<b>4,879</b>	<b>6,443</b>	<b>1,563</b>
正常債権	168,118	175,182	7,063
総与信残高②	172,998	181,625	8,626
<b>不良債権比率 (①/②) ×100</b>	<b>2.82%</b>	<b>3.55%</b>	<b>0.73%</b>

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

# 1 (3) 総括 (参考) 外貨貸出金の状況推移

	2022.3末	2022.9末	2023.3末	2023.9末	2024.3末	増減率 (2023.9末か ら2024.3末)
貸出金 (億円)	147,591	163,940	155,877	167,554	164,234	△2.0%
うち外貨	139,075	155,450	146,090	156,920	154,665	△1.4%
外貨割合	94.2%	94.8%	93.7%	93.7%	94.2%	-
<b>外貨貸出金米ドル換算額 (億ドル) (参考)</b>	<b>1,136</b>	<b>1,073</b>	<b>1,094</b>	<b>1,049</b>	<b>1,021</b>	<b>△2.7%</b>
ドル-円 為替レート	122.39円	144.81円	133.53円	149.58円	151.41円	-

- ・2024.3末時点の貸出金残高 (円貨・外貨合計) は、16兆4,234億円。
- ・貸出金総額に占める外貨貸出金の割合は引き続き90%超。
- ・外貨貸出金は、外貨ベース (米ドル換算ベース) では2023.9末比2.7%減少し、同時点比円換算ベースでは1.4%減少。
- ・外貨貸出金残高のうち、米ドル建てのものは、2024.3末時点で931億米ドル (14兆1,087億円) であり、外貨貸出金残高の91.22%を占める。

(注)JBICの財務諸表等は、2024年6月末日までに、「金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム」(EDINET)にて開示予定。

## ①連結貸借対照表の概要

(単位：億円)

	2023.3末 (A)	2024.3末 (B)	(B)-(A)
<b>資産の部合計</b>	<b>201,578</b>	<b>216,571</b>	<b>14,992</b>
現金預け金	21,937	25,653	3,715
有価証券	3,470	3,402	△68
貸出金	155,877	164,234	8,356
その他資産等	9,054	13,419	4,364
支払承諾見返	15,342	15,225	△117
貸倒引当金	△4,105	△5,364	△1,258
<b>負債の部合計</b>	<b>172,084</b>	<b>186,720</b>	<b>14,635</b>
借入金	85,136	91,939	6,803
社債	61,917	66,368	4,451
その他負債等	9,631	13,140	3,509
退職給付に係る負債	56	46	△10
支払承諾	15,342	15,225	△117
<b>純資産の部合計</b>	<b>29,493</b>	<b>29,850</b>	<b>356</b>
株主資本	32,350	33,204	853
その他の包括利益累計額	△2,858	△3,356	△497
非支配株主持分	2	2	△0

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

## ②連結損益計算書の概要

(単位：億円)

	2022年度 (A)	2023年度 (B)	(B)-(A)
<b>連結業務粗利益</b>	<b>1,721</b>	<b>1,962</b>	<b>241</b>
資金運用利益	1,105	1,193	87
役務取引等利益	189	253	63
その他の業務利益	426	516	90
営業経費 (△)	△243	△259	△15
<b>連結業務純益</b>	<b>1,477</b>	<b>1,703</b>	<b>226</b>
貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	193	△1,258	△1,452
その他損益	△105	187	293
償却債権取立益	-	115	115
株式等売却損益	△32	△54	△21
組合出資に係る持分損益	△61	127	188
持分法による投資損益	20	△0	△21
その他の損益	△32	△0	31
<b>経常利益</b>	<b>1,565</b>	<b>632</b>	<b>△932</b>
特別損益	0	△8	△9
<b>当期純利益</b>	<b>1,565</b>	<b>623</b>	<b>△942</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,565</b>	<b>623</b>	<b>△942</b>

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

(&lt;参考&gt; 連結子会社：株式会社JBIC IG Partners、Russia-Japan Investment Fund, L.P.)